



今月の聖句

『ひとりよりもふたりが良い。共に労苦すれば、その報いは良い。

倒れれば、ひとりがその友を助け起こす。』

コヘレトの言葉 4章9節～10節

会 長/金原 弘明
副会長/田中 雅博
村田 深砂子
書 記/柳 慎 司
五十嵐 由紀
会 計/山田 英樹
長谷川 幸昌

クラブ主題

『Bind!』—さあ、みんなで30周年を楽しもう!—

国際主題: IP Poul V. Thomsen (デンマーク) “Go Ye Into All the world” 「全ての世界に出て行こう」

アジア主題: AP 岡野 泰和 (大阪土佐堀) “Start Future Now” 「未来を始めよう、今すぐに」

西日本区主題: RD 高瀬 稔彦 (岩国みなみ) “Attend club meetings with a clear motive to make the most of them.”
「志をもって例会に参加し、学びの機会をもちましょ」

京都部主題: DG 桂 厚子 (京都ウエスト) “Let us Join hands!” 「さあ!手を取り合ってワイズの輪を広げましょ!」

メネット主題: RSD 谷本久美子 (東広島) 「メネットパワーを結集し、感動をわかちあいましょ!」
“Let's bring together menettes' power and share the excitement!”

交流委員長として感じていること

交流委員長 倉見 直樹



今期、交流委員長を務めさせて頂き、はや9ヶ月が過ぎようとしています。いろいろありましたが、目に見える実績を残していないなあ、と感じています。8月にマニラでのアジア地域大会に参加させて頂きIBC締結に向けて動いたり、京都部の他クラブの例会にアピールに行かせて頂いたりしました。交流委員長という役割を与えて頂かなければ出来なかつた、いや、しなかつた経験を積みさせてもらい個人的には充実した9ヶ月でした。

IBC締結に向けて、京都部以外の他クラブの方々にお会いする機会が多々ありました。皆さん、本当に我がことのように関わり、ご協力下さいました。感謝の思いとワイズの繋がりの強さを感じました。

他クラブの例会に参加して感じたことは、例会にも各クラブの個性が色濃く反映されるのだということです。これまでキャピタルの例会しか知らない私には結構刺激的でした。雰囲気・進行・そこに流れている空気感、どれもがキャピタルとは違うものでした。良い、悪いではなく、それがクラブが持っている歴史やDNAなのだろうと思います。

参加した例会で最も刺激的だった例会はエクステンションについて議論が交わされている例会でした。積極的な意見もあれば、そうではない意見もありました。クラブの抱える恒常的な課題はどのクラブも共通しているのだなあ、とも思いました。

今期の主題である「繋がれば仲間は増える」をこれまで私なりに少しですが実感出来たように思います。が、横への繋がりがばかりだな、とも感じています。

昨年9月に行われた交流懇親会で感じたことはワイズメンズクラブの高齢化です。国がそうになっているんだから仕方ないと言われればそうなのですが、このまま10年、15年経てばどうなるのだろうと思います。ワイズ同士の繋がりで絆を強くすることは大切です。

横への繋がりと同じくらい縦への繋がりを、もっと若い未来のワイズを担う世代の人々との繋がりを真剣に考えなくてはと想う今日この頃です。

聖句の解説 人間は社会的動物です。「ひとりよりもふたりが良い」のです。そこに、共に求める共通の目標(労苦)があれば、更に「その報いは良い」のです。「倒れれば、ひとりがその友を助け起こす」のです。ご承知のようにYMCAはキリスト者青年のアソシエーションとして1844年ロンドンの青年たちによって発足しました。アソシエーションとは、同じ志(労苦を共にする)を持つものたちの結合体です。このYMCA運動は世界中に広まり、京都では1889年、YMCAが創設されました。以来、125年の歴史を刻んできました。一般にこのような運動は一時隆盛してもいつの間にか消滅してしまうことが多いのですが、YMCAは歴史を重ねることができてきたのでしょうか。1つは、共通の理念を持っていることだと思えます。パリ基準・カンパラ原則と結合の基準が示され、時代の変化と共にその意味を問い直し、確認してきました。第2は、神様のお導きの下、適切なリーダーシップが与えられ、時に応じて必要な手立てをとることができたことによると思えます。

さて、アソシエーションが生き生きと活動し続けるためには構成員一人ひとりが主体的に、同じ思いをもってかかわることが重要です。「共に労苦する」必要があります。かかわりが希薄な今の時代こそ、再度原点に立ち返り、互いに、「倒れれば、その友を助け起こす」関係づくりに努めたいものです。

**西日本区
強調月間**

3月 EF・JWF

クラブやあなたのアニバーサリーの思い出・気持ちを献金にこめて、ワイズダム発展に協力しましょう。
長壽和子ファンド事業主任 (岡山クラブ)

**年間強調
目標PR**

ワイズメンズクラブ内外の人に広く情報を伝えよう。

加藤信一広報事業主任 (京都トップスクラブ)

2 月 報 告	例会出席	BFポイント	ニコニコ	ファンド	献 血	125周年 募 金
	在籍者数 42名	切 手 90g	第一例会 10,000円	合同委員会 4,800円	献 血 0cc	第一例会 3,601円
	第一例会 39名	現金累計 60,000円	第二例会 7,000円	累 計 1,001,305円	成 分 0名	第二例会 3,557円
	第二例会 37名	切手累計 4802.5g	累 計 220,000円		累 計 800cc	今期累計 42,437円
メイクアップ 5名	E F 13,200円	東日本大震災復興募金		成分累計 0名	累 計 634,173円	
出席率 100%	J W F 5,000円	第一例会 3,483円				
	EF・JWF累計 33,200円	第二例会 3,264円				
		累 計 37,512円				

強い義務感を持とう 義務はすべての権利に伴う

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

希少難病とは？

森 常 夫

今日は TOF (Time of Fast) 例会なので、冒頭に「断食の時」と言って一食を抜くことで飢餓の体験共有と、その資金を献金することの意味と献金の使われ方の説明が、仁科さんから簡単にありました。昔は全く食事を抜いていましたが今日はサンドイッチの軽食で、いつもの例会食との差額が献金されます。

今日のお話は、香取久之 NPO 法人希少難病患者支援事務局長で、ご自身もアイザックス症候群を 26 年前に発症された難病患者としての体験と希少難病患者の置かれている現状をお聴きしました。

希少ということは、発症する患者が少ないために国の支援も十分とはいえず、原因の研究が進められていないので、原因不明、治療法も手探り、薬もない。そのために患者と家族達は病に孤立し、不安な毎日の生活を余儀なくされている実情に理解を、と訴えられました。現在難病指定されている 57 疾患以外にも多くの難病があることを知りました。

最後に患者の皆さんが繋がり、支えあい、誰もが生きやすい社会の実現を目指して、NPO 法人希少難病患者支援の会のご活躍を期待するとともに、社会の理解がすすみ国からの多くの支援があればと思いました。

国際協力チャリティーイベント

西 村 融 正

2月2日(日)11時~15時 京都 YMCA 三条本館にて、ネパール YMCA が運営する孤児院の子供たちと新たな学校建設のための支援を目的としたイベントが開催されました。館内には世界の料理が並び、バザー、ステージパフォーマンス等々趣向を凝らした内容でした。

本年も昨年に引き続き、我がクラブの正子・ダルマパーランさんのご協力によりインド料理を味わうことができました。今年も美味しかったです！ 正子・ダルマパーランさん朝早くからご準備ありがとうございました。

ステージでは歌にフラダンス、タップダンスも見ることができ、短い時間でしたが大変楽しい時間を過ごすことができました。今から来年のイベントが楽しみです。

参加者 五十嵐、石倉・メネット・コメット、内田、金原、菅原、正子・ダルマパーラン特別メネット、西村、八木・メネット・コメット(3)、柳・メネット、山口特別メネット、山田(英)、山田(隆)

新メンバー歓迎会& 30周年記念例会に向けて盛り上がる会

安 部 英 彦

2月10日(月)19時から、カーラ・ラガツァにて開催されました。まず金原会長のご挨拶から始まり菅原次期会長の乾杯で開宴。美味しいイタリアンとお酒を頂きながら、しばしの歓談後、大門 EMC 委員長による新メンバーの渡邊博子さんと饗場公治さんの紹介があり、それぞれご挨拶がありました。

その後30周年の各委員会から進捗状況の報告がありました。約2か月後に迫った30周年記念例会に向けて、田中雅博実行委員長を中心に皆で士気を高めて行くのに相応しい会になり、頼もしい新メンバーの加入もあり30周年記念例会に向け益々気合が入り、4月が待ち遠しくワクワクしてまいりました！

メンバースピーチ例会

森 繁 樹

久しぶりのメンバースピーチ例会、それも4人です。いつも通りの、金原会長の開会宣言・開会点鐘によりスタートしました。ワイズソング斉唱、ゲスト紹介と進み、金原会長の流暢な会長挨拶を毎回楽しみに聴いております。最初の頃にされていた数字の問題を、またされないか期待しています。

食事の方は久しぶりのパン。メインは少し薄いステーキでしたがすごく美味しかったです。同じテーブルの椿森さんが少しそわそわ落ち着かない様子です。メンバースピーチのトップバッターなので緊張されていたようです。

いよいよメンバースピーチです。トップは、「大盛り、特盛り、つばきもり」の椿森さんです。一変して緊張の様子は全くなく、終始笑顔でスピーチされていたのが印象的でした。何にでも積極的にチャレンジされているところが素敵でした。

2番手は、器用な藤田さんです。昔、緑色の髪の毛のドラマーだったとはビックリ、当時の写真が見てみたいとの声がありました。また機会があればお願いします。引越し屋を一日でやめた話も、今の仕事への情熱の話も藤田さんらしさを感じました。

3番手は、渡邊博子さんです。以前から交流があったのですが、初めて聞くことばかりで楽しくビックリさせて頂きました。子供時代に苦勞されていたとは知りませんでした。18歳以降の話をもっと聞きたかったのですが、話が途中で時間切れになったのがとても残念でした。

4番手は、饗場さんです。まだ個人的には挨拶しかしたことがないのですが、またゆっくり、お話をさせて頂きたいと思うくらいにユニークな話の内容でした。「3つの黄金時代」があったとのこと、1つ目、2つ目は、話に出ましたが、3つ目が時間の関係上出てなかったように思いますので、また3つ目を何処かで披露して下さい。僕もどこか他のスピーチをする時に「3つの黄金時代」のフレーズを使わせて頂きます。よろしいでしょうか。

今までで一番楽しく印象に残ったメンバースピーチでした。時間が12分と短いのが残念でした。

メンバースピーチの後には、タップダンスの先生のタップのお披露目があり、更に充実した2月第二例会となりました。

第2回カラオケ大会

書 記 五十嵐 由 紀

2月14日にファンド委員会主催の「第2回カラオケ大会」がプレノタートで開催され、初代チャンピオンの菅原次期会長をはじめ総勢15名が参加、まずは「テーブル対抗！“すき焼きの具” 争奪カラオケ合戦!!」が始まりました。優秀なチームから、牛肉→地鶏→野菜→麩が賞品となるため、選抜メンバーは緊張で声を震わせながら挑戦しました。それぞれの順位が決まり、喜ぶチーム、悔しがらるチームとありましたが、それぞれにトレードが行われ、平和に(?)美味しく“すき焼き”をいただきました。

後半戦は「目指せ！ 歌いきり!! ~個人選~」に突入、仁科さんや山口直前会長が十八番を歌いきられるなか、なぜか全体の23%しか歌えない「23兄弟」も続出、お得意の「確率理論」で有利な選曲をする方、アニメソングを熱唱する方やモノマネをする方、村田さんの「ひなげしの花」などなど……私は悲願(笑)の優勝もでき、とても楽しい時間となりました♪

あなたにとっての絆とは！

これから楽しんで世界と結ぶ絆を

仁科保雄

神戸学園都市クラブ 20 周年記念例会に、キャピタルから 3 名で出席してまいりました。

その時に「出席してよかった」の実感が突然、記念例会の中で感じられました。それというのも台湾の高雄ポートクラブから IBC で 6 名のメン・メネットが出席されていましたが、張クラブ会長とメネットさんと通訳を交えお話しする機会を得ました。

日本語 Only でも IBC 好きの私が、いつものごとく気楽に名刺交換をと思い名刺を差し出したところ、中国語の中に私の名前がふと聞こえたのですが、あれ、と思いきやお顔を拝見したら、以前お見受けしたことがあるような、ないような張会長が「仁科さん台湾でお会いしていますよ」と言われ、ああ、理事の研修会で台湾に行ったときに、RD 研修会で世話になったことを思い出しました。

まさかこのような場所でお会いするとは思ってもみなかったので、驚きと同時に世話になった時に本当に楽しい研修会だったことをお話し、感謝を述べ、金原会長をご紹介し、その折のことを報告しました。IBC で今、この機会に交流ができれば、そして少しでもこの友情が大きく育つ絆になってくれれば、私にとってはこの例会に出席した大きな成果があったといえると思います。

今 最も楽しんでいる事！

今最も楽しんでいること。

吉井崇人

普段生活している中で、こういった事はあまり考えた事ありません。どちらかというと、楽しい事を探すのは下手なのかもしれません。でも、思い返すとなかなか楽しい事やっているなとも思います。

家に帰ると、家内や子供が愛おしいです。子供は毎日毎日、色々出来るようになっていたり、15 歳から知っている、昔は彼女だった家内が、ドンドン母親になっているのは当り前の事ですが、ふと不思議に思え、変わってきている状況に笑ってしまう事もあります。鏡を見たらチラホラ白髪が増えてきて、目の周りのしわも増えてきました。こんな、当り前に過ぎる時間、老いて行く時間も十分に楽しんでおりますが、いつも理想の自分というもう一人の自分が、昔から常に前にいます。

そいつは、何をやっても格好よく・仕事もバリバリ取って来て・バリバリ稼ぐ！ 女の人にもよくモテる。後腐れのない遊びをします。綺麗に遊ぶってやつですね。

そんな理想の自分との距離を縮めるように毎日頑張っております。そんな自分を追い求めて生きている事が、生まれてこれまで楽しんでいる事でしょうか。もう一人の自分とちょっと距離が縮められた時には、多分私は少年隊の東のような男になっているでしょう。きっと近い将来！ なるさ！ 俺なら！

以上！ おしまい。

神戸学園都市クラブ 20 周年記念例会

副会長 田中雅博

2 月 15 日（土）にエスタシオン・デ・神戸において「神戸学園都市ワイズメンズクラブ 20 周年記念例会」が盛大に開催されました。雪の影響で DBC を結んでおられる東京武蔵野多摩クラブの数名がやむなく欠席というアクシデントはありましたが、それでも会場内は寒さを吹き飛ばす熱気に包まれていました。

第一部式典は礼拝中心に構成され、第二部の記念講演では岡野泰和アジア地域会長が「アジアの中の日本のワイズ」との演題で講演されました。恥ずかしながら今まで知らなかった YMCA そしてワイズのアジアでの取り組みについて、本当に分かりやすく、そして熱っぽく語られました。とっても素晴らしい講演でした。

第三部の記念祝会では美味しい料理に舌鼓を打ち、これまた美味しい灘のお酒をたらふくいただきました。でも一緒に行った金原会長と仁科さんと、しっかり 4 月 5 日のキャピタルの記念例会のアピールはしてきました。

第四部は二次会です。なぜか京都と大阪からの数名だけが飛び入りで参加し、またまたたっぷりのご馳走になりました。

神戸学園都市クラブの皆さま、本当に有難うございました。そしておめでとうございます。

京都 YMCA125 周年記念会員集会

岡本尚男

2 月 15 日 18 時から京都 YMCA マナホールで「日本の YMCA に連なる人びとと一草創期を中心に」 齊藤 實 YMCA 史学会理事長による講演会が行われた。

昨年発刊された『日本 YMCA 人物事典』の編集者のお話は聞き応えのあるものであった。戊辰戦争で相対して戦った旧幕府軍の江原素六と新政府軍の片岡健吉は、衆議院議員となり新

国家形成に尽力し YMCA 創立者になり、旧幕府軍の井深樞之助は初代牧師として教会を設立しつつ YMCA 創立者になり、旧幕府軍の木村熊二は明治初年に米国に長期留学した旧幕臣から米国 YMCA の情報を得て YMCA 設立に尽力した。

キリスト教を日本に根付かせ、YMCA の同労者となったそれらの方々の働きが、日本 YMCA 130 余年の歴史の根底にあるというお話は、齊藤さんの深い学識と研究から紡ぎだされたものであり、添付の資料には聞き覚えのある多くの方々の名前があった。

京都 YMCA は 2 月 11 日から 125 年目に入る。来年までに 125 件の記念事業を公募して、それぞれに支援金を出すので多くのアイデアに満ちた事業を申請してほしい。また、舞鶴に京都 YMCA 福祉専門学校を開設することなどが神崎総主事から発表された。今後益々ワイズメン達に期待される事が多くなりそうだ。

参加者 岡本・岡本メネット、菅原

京都東稜クラブ 10 周年記念例会

松井陽子

2 月 16 日に、メルパルク京都で開催された「京都東稜ワイズメンズクラブ十周年記念例会」に出席して来ました。当日、キャピタルからは、13 名が参加。第 1 部は、記念式典。亀井京都 YMCA 理事長をはじめ、東稜クラブが支援をされている「美しい祇園祭をつくる会」や「京都てんとう虫マラソン大会実行委員会」等、多くのご来賓がご出席のもと、盛大に開催されました。特に、クラブ 10 年の歴史では、活動の様



子や何を大切にしているクラブかが分かって良かったです。

第2部は、子ども達のダンスで開幕。大概初代会長のご挨拶、神崎総主事の食前感謝の後、船木京都部直前部長の乾杯。アトラクションやメンバー紹介もあり、賑やかながらも、和やかに時間が過ぎていきました。日本酒「里山」も美味しかったです。しっかりと、30周年のPRもしてきましたよ！次は、私達がおもてなし。これまでの感謝を胸に、30周年の成功に向けて取り組んで行きましょう。

参加者 石倉、岡本、勝山、金原、菅原、田中(雅)、西村、松井、村田、柳メネット、山口(雅)、山田(隆)、山田(英)

第11回京都部チャリティボウリング大会

2月23日(月) しょうざんボウル

西川 欽一

今回は、我がキャピタルクラブがホストクラブとして、私たちCS委員会を中心としてその運営を任されることになったのですが、前日の夜まで各クラブからの参加者変更の連絡に追われ、前日の夜、レーン割の大幅変更をボウリング場をお願いするなど、バタバタしながら当日を迎えました。当日にもドタキャンあり、ドタ参ありの変更の連続で不安いっぱい開幕でしたが、受付を担当いただいたメンバーの皆さんの機敏な行動で、無事ゲームスタートを迎えることができました。

今回は、17クラブより各クラブの支援先の方々を含め208名の参加をいただくことができ、ハイレベルな個人戦は、1位は2ゲームトータル368点、2位は367点と熾烈な争いでした。我がクラブの菅原次期会長はさすがの引きの強さで跳び賞の90位賞をゲットされました。団体戦は、優勝がプリンスクラブ、2位トップスクラブ、3位グローバルクラブとなりました。

今回はホストクラブということで、ほとんどのキャピタルメンバーにはゲームに参加しただけ、お手伝いに終始いただいたのですが、多くのメンバーやメネットの皆さんのご協力のおかげで、最後まで事故なく無事終えることができました。ご協力いただいた皆様に本当に感謝いたします。

来年は、2月22日になるようです。次回はたくさんメンバーでゲームに参加して、たくさんの賞品を持ち帰りましょう！



30周年のアピール。京都部各クラブへ行ってきました!!

京都みやびクラブ 2月19日 金原、田中(雅)、八木

HAPPY BIRTHDAY

メ	ン	香山 章治	3月11日	松井 陽子	3月13日
		勝山廣一郎	3月23日	岡本 尚男	3月31日
メ	ネット	森 絹代	3月3日	吉井 香月	3月13日
		香山 慶子	3月16日	倉見 享子	3月23日
コ	メット	亀井 春菜	3月7日	藤田 愛尋	3月18日
		亀井 陸矢	3月22日	倉見航太郎	3月30日

HAPPY ANNIVERSARY

金原 弘明・康代	ご夫妻	3月5日
山田 英樹・とも子	ご夫妻	3月20日
山口 恵・誠	ご夫妻	3月26日
大山 孜郎・悠子	ご夫妻	3月31日

第8回 役員会議事録

2014年2月25日(火) 19:00~20:00
ウェスティン都ホテル京都 平安の間

〈西日本区・京都部報告〉 3月15日 各種献金(CS・TOF・FF・RBM、BF・EF・JWF、YES)締切 ※Yサ・ユース献金は11月末まで早期達成賞、EF・JWFは表彰対象締切/4月26日(土)熊本スピリットクラブチャーターナイト/6月7日(土)東日本区大会 大会：浅草公会堂 懇親会：浅草ビューホテル 登録申込：3月3日~4月15日 登録費19,000円(8日は礼拝・エクスカッション)/6月14・15日(土・日)西日本区大会 大会：シンフォニア岩国、懇親会：岩国国際観光ホテル 登録申込：2月3日~4月30日 登録費：18,000円/8月7日~10日 国際大会 インド(チェンナイ)/2月9日(日)10:00~ 第3回京都部評議会/2月17日(月)ファンド事業座談会 金原・菅原出席/2月21日(金)EMC事業懇親会 金原・長谷川出席/2月23日(日)京都部チャリティーボウリング大会(於：しょうざんボウル)/3月2日(日)京都部メネット交流会(於：みんなのカフェちいろば)/3月16日(日)YMCA リトセンチャリティーゴルフ/3月16日(日)福知山クラブ50周年記念例会 サンプラザワ助 受付16:00/3月19日(水)京都部交流委員長懇談会

〈YMCA 報告〉 3月9日(日)卒業リーダー祝会/3月15・16日(土・日)The Y cup第1回京都ミニバスケットボール大会

〈三役会報告〉 西日本において激甚災害が発生した時は、災害積立金支出の可否を役員会で検討するというルールを設けたい

〈各事業委員会報告〉

- YMCAサービス・ユース事業委員会 「国際チャリティーイベント」「京都YMCA創立125周年記念集会」について報告。/「2013年度 京都YMCA卒業リーダー祝会」「The Y cup」「チャリティーゴルフ」「Yサ例会」について確認。/「災害時積立金」について確認。/「出席率」について確認。
- 地域奉仕・環境事業委員会 「京都部チャリティーボウリング大会」について報告。/「TOF 例会」について報告。/「出席率」について確認。
- ドライバー事業委員会 2月例会の報告ならびに3・4月例会の内容を確認。/「メンバーゲスト強化例会」について確認。/「出席率」について確認。
- 交流事業委員会 記念例会翌日の東京クラブ(DBC)との交流(ゴルフならびに観光)について確認。/「京都部交流委員長懇談会」について確認。
- ファンド事業委員会 各種ファンドの履歴について確認。/「3月合同委員会」「宝くじファンド」について確認。/「メンバー増強」「出席率」について確認。
- 広報・ブリテン事業委員会 ブリテン3月号・4月号の骨子を確認。/「出席率」について確認。
- EMC事業委員会 「YES 献金」について確認。/「新入会員候補者」について確認。
- 30周年記念委員会 「30周年記念例会 リハーサル例会」について確認。

〈審議事項〉

東稜クラブ10周お祝い金に関して 1万円を承認
福知山クラブ50周年・めいぶるクラブ30周年 お祝い金に関して 各々1万円を承認

〈その他〉

第9回三役会 3月20日(木) 於：未定
第9回役員会 3月25日(火) 於：ウェスティン都ホテル京都 比叡の間

編集後記

新メンバーも加わり、益々活気のあるキャピタルクラブ! 30周年記念例会へ向けての準備も進んでいます。それぞれがどのような気持ちで30周年を迎えるのでしょうか……。とても楽しみです! 広報・ブリテン委員長 山口 恵

